

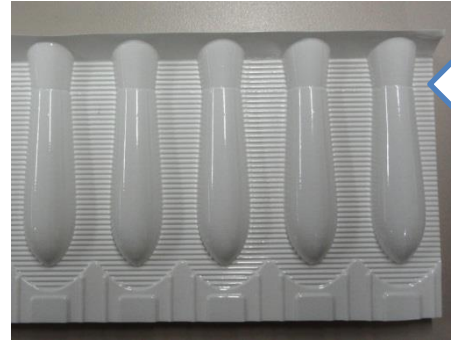
坐薬コンテナー注入法

丸石製薬株式会社

- ① 主薬を入れ、溶融したホスコを坐薬コンテナーに流し込みます（コンテナーは適当な台で立てて固定します）。この時、坐薬コンテナーのくびれの部分まで流し込みます。また、コンテナー上面にホスコができるだけ付着しないように注意してください（ピペットなどを使うと定量注入にも役立ちます）。

※写真は中止品のため、現在の製品と外観とサイズが異なります。詳しくは、こちらをご覧ください。

https://www.maruishi-pharm.co.jp/media/zayakucontainer-sl_sonota_230221.pdf



- ② ほこりなどがかからないように蓋をし、清潔な場所で、室温で固まるまで放置します。冷蔵庫で急冷すると、坐薬の変形や割れなどを起こすことがありますので注意してください。



- ③ ホスコが固まった後、医療用補助テープ※をコンテナー上面部に貼り、一度剥がして、コンテナー上面部に付着したホスコを取り除きます。再度医療用補助テープをコンテナー上面部に貼り、コンテナー上面部からはみ出した部分を折り返します。



- ④ 完成

【上部から】



【下部から】



※医療用補助テープは、幅 25mm 程度、ホスコの残存によりはがれやすくなる場合があります。撥水性、強粘着性のものが望ましい。